

人と自然が“ほっとな”まちの広報紙

# え び の

Public Relations



「特集」  
地域で守り育てよう  
私たちの飯野高校

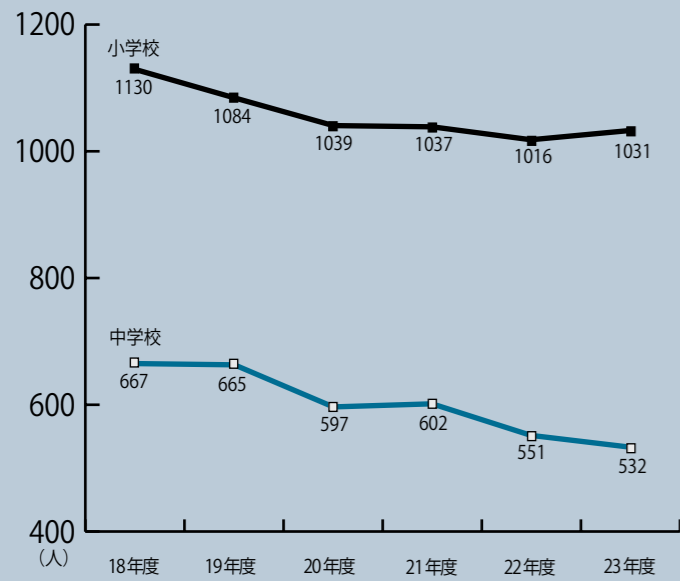
〈表紙写真〉西川北菅原神社で行われた牛越祭 (P17)

2011  
August  
No.538

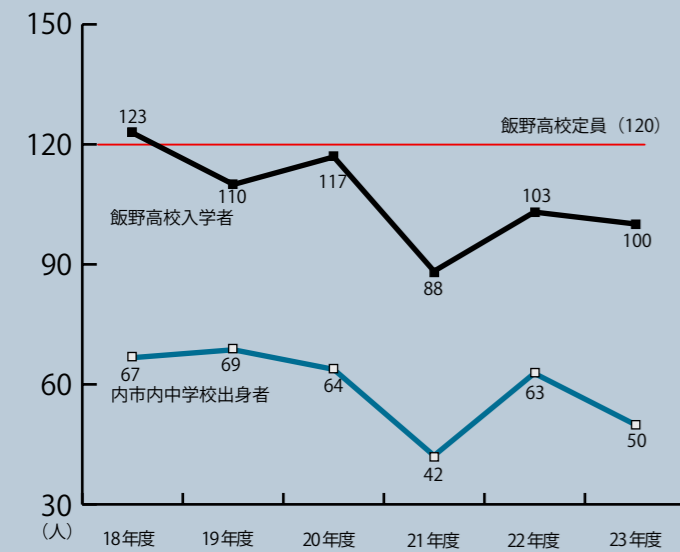
8



えびの市の児童生徒数の推移（毎年度5月1日現在）



飯野高校入学者数推移



# 地域で守り育てよう 私たちの飯野高校

## 定員割れと少子化

えびの市にある唯一の県立高等学校「飯野高校」は、昭和40年4月に開校しました。開校からの46年間に、5372人の卒業生を輩出しています。

飯野高校の定員は、1学年普通科2クラス、生活情報科1クラスの120人（普通科80人、生活情報科40人）です。ここ数年の飯野高校入学者数を見てみると、平成18年度こそ入学者数は123人（市内内中学校出身者67人）と定員を越えていますが、平成19年から平成23年度は、定員を下回っています。

えびの市の児童生徒数は、平成元年には、小学生2165人、中学生1100人でした。しかし、平成22年には、小学生1016人、中学生551人となり、約半数にまで減少しています。児童生徒数は、今後10年間でさらに10パーセント近く減少する見込みです。市内では、西内

小、霧島分校、高野分校が閉校になりました。大河平小も現在、休校になっています。

今後も少子化が進むことから、飯野高校では、定員の確保が大きな課題となっています。

## 県の学校再編整備計画

宮崎県教育委員会の宮崎県立高等学校再編整備計画（平成15年1月策定）では、「特色ある高等学校の創造」と「活力ある高等学校の創造」をねらいとしてさまざまな再編整備が行われています。

これまで、県教育委員会では、平成20年度に、小林工業高校の用地に小林工業高校と小林商業高校を再編し、西諸県地区総合制専門高校の小林秀峰高校を開校しました。平成23年度中には、小林秀峰高校に高原高校が再編される予定です。

この再編整備計画には、全日制高等学校の規模は、1学年を4学級から8学級を基本とすると示されています。1学年4学級以下の高等学校で、今後1学級の削減を行うことが測される場合には、統廃合を検討することも示されています。

しかし、これは、一律に適用されるものではなく、高等学校の所在地や学校種、生徒・保護者・地域のニーズ等に配慮するとも示されています。



## Interview

飯野高校の魅力について、聞きました。



福重紗希さん  
普通科3年  
大明司出身

飯野高校の魅力は、たくさんありますが、先生がやさしく、学校の雰囲気も最高なところだと思います。勉強や部活動にうちこめて、楽しい学校生活をおくっています。



高山徹也さん  
普通科2年  
上上江出身

飯野高校の授業は、わかりやすく、みんな真剣に学んでいます。部活動も活発で、勉強をするにも部活をするにもいい環境の学校です。



前口愛美さん  
生活情報科2年  
小林市出身

授業でわからないところがあれば、すぐ質問ができます。また、悩みを先輩が聞いてくれるところが飯野高校の魅力です。



パソコンを学ぶ家庭情報処理の授業



2・3年生を対象に大学出前講座が行われます



各学校行事には吹奏楽部の演奏が行われます



食物調理検定に向けての授業

# 小さくても輝く飯野高校

### 飯野高校の特色

飯野高校には、普通科と生活情報科があります。どちらの学科も、1・2年では、基礎基本を中心に、3年では、個人能力・適正・進路に応じた学習を行います。進路は、国立大学や就職などさまざまです。普通科では、1・3年生を対象に、少人数授業を数学・英語で取り入れ、一人ひとりに応じた学力向上に努めています。

生活情報科は、衣・食・住・保育に関する専門性を深め、情報社会に対応できるスペシャリストを育成します。家庭と情報に関する教科について基本から応用まで学びます。家庭や情報に関する資格取得にも力を入れています。3年間で取得できる資格は、食物調理検定などさまざまです。

飯野高校には、25の部活動と同好会があります。今年行われた県高校総体では、男子テニスダブルス、女子テニス団体、弓道部団体がベスト8に入りました。文化部の放送部も県の大会で3位になっています。全校生徒数285人の小規模校ながら

部活動でも健闘しています。

### 生徒を伸ばす教育

飯野高校では「学力向上への取り組み」「自立した人間に育てる取り組み」を行っています。

#### 【学力向上の取り組み】

高校で学ぶ教科の中で、つまずく生徒が多い数学と英語は、中学校の学習内容を総復習することで、高校の学習内容へスムーズに移行できるよう基礎力を高めています。

このほか「漢字検定・英語検定の全生徒の受験」「毎週月曜日朝の漢字テスト・小論文指導」「数学英語の少人数授業・習熟度別授業（家庭）の実施」「3年生全員を全職員に割り振っての個別指導」を行っています。

#### 【自立した人間に育てる取り組み】

1年の時、生徒全員に部活動加入を勧め、2年になっても加入を積極的に勧める「部活動推進」や小中高生が同時に参加する行事（挨拶運動等）で、高校生が中心となって小中学生をリードしながら、リーダーシップを育成する「小中高連携事業」での生徒のリーダーシップ育成を行っています。

このほか「授業開始時の礼法（挨拶）指導の徹底」「学級担任3人制による手厚い生徒指導の推進」を行っています。



## Interview



飯野高校校訓の「涼平（りんぺい）、清楚（せいそ）、豊潤（とゆうん）」

### 小さくとも生徒が輝く 学校を目指して

飯野高校は、小規模校の特性を生かし、全ての教職員が全ての生徒の特性などを理解したうえで「一人ひとりの生徒を大切にする教育」「一人ひとりの生徒の能力や特性をいかし、生徒・保護者・地域社会の願いにこたえられる学校づくり」を目指しています。

飯野高校の教育方針は「小さくとも生徒が輝く学校」です。飯野高校は、小規模校の特性を生かし、全ての教職員が全ての生徒に対して学校面のあらゆる面であつい（熱い、厚い、篤い）指導をしています。

飯野高校では、家庭的な雰囲気の中で、自己存在感を感じながら、将来の進路設計をすることができます。

今、飯野高校では、学力向上のための教育環境の充実と自立した人間を育成するための支援の充実に努めているところです。今回の市の学校支援事業補助金を有効に活用し、さらなる充実に努めたいと考えます。

飯野高等学校  
矢野 健二校長



飯野高校は、地域に根ざした魅力ある学校づくりを行っています。魅力ある学校づくりには、高校・保護者・行政・地域の連携が欠かせません。

### 守り育てる市民の会

昨年12月20日に、「飯野高等学校を守り育てる市民の会」が発足しました。

宮崎県教育委員会の再編整備計画で、飯野高校が統廃合検討校になることが懸念されています。そこで同会は「地域の子どもたちは地域で守る」「地域の子どもたちが、安心して地域の学校で学ぶことができる教育環境の保障」「特色ある飯野高等学校づくりへの特段の配慮」を柱に、飯野高校の存続を強く求めていくこととしています。同会は、市内の教育関係機関や関係団体など22団体で構成されています。会では、これまでに、県に対し「宮崎県立飯野高等学校の存続」を求める署名の提出など

2回の要望を行っています。

### 一貫教育と支援補助金

市では、現在、飯野高校と市内小中学校との一貫教育に取り組んでいます。この取り組みでは、飯野高校生と市内小中学校の児童生徒との交流、飯野高校教員と市内中学校教員の乗り入れ授業などを行っています。高校の専門性の高い指導を取り入れることにより、高い学力を身に付けることが期待されています。

このほか、市内全中学校2・3年生の生徒と保護者を対象に、飯野高校での集合学習や授業参観を行い、生徒と保護者に、飯野高校の学習環境や施設のすばらしさを知ってもらう場を提供しています。

飯野小、飯野中、飯野高校では、

統一した漢字検定など飯野小中高独自の一貫教育を行っています。

市では、飯野高校の特色ある学校づくりを支援するための「飯野高等学校支援事業補助金」100万円を6月議会です算化しました。

補助の内容は、「小中高連携による競技力向上への支援（スポーツ教室等）」「部活動への支援」「生徒の進路希望に応える取り組みへの支援」「基礎学力の定着を図る取り組みへの支援」などです。

### 求められる地域の支援

少子・高齢化が進む中、ふるさと

を理解し、ふるさとに貢献する人材の育成が望まれています。

子どもは学校だけでは育ちません。学校では「学力」、家庭では「しつけ・習慣・マナー」、地域では「体験」を教え、学校・家庭・地域がうまく機能していけば、ふるさとを愛し、ふるさとに自信と誇りを持った子どもが育成できるのではないかと考えられます。

市内で唯一の高等学校「飯野高校」を、地域ぐるみで守り育てることが求められています。

# 守り育てたい 郷土の飯野高校



# 新しい農業委員を紹介します

えびの市の新しい農業委員会委員が決まりました。18人の委員は、選挙で選ばれた13人、市議会や土地改良区などが推薦した委員5人です。任期は平成23年7月27日から平成26年7月26日までの3年間です。7月28日に行われた農業委員会初総会で、会長に田中義正氏、会長代理に有馬正治氏を選出しました。

## ■農業委員の役割

【農地行政の適正な執行】

農地の確保と有効利用のため、農地の売買、賃借などの権利移動や農地転用等について、農業者を代表する機関として公正に審査します。また、遊休農地の発生防止と解消等に取り組んでいます。

【地域農業の構造改革を推進】

農業の担い手育成と農地の有効利用を通じて、地域農業の構造改革に取り組んでいます。

【地域の世話役活動と農業者の利益代表】

農業委員一人ひとりが集落で世話役活動を行い、農業者・集落の声を踏まえた意見の公表、建議活動等を行います。

※写真左上から議席番号順（敬称略）

①出身地区 ②選出 ③担当地区 ④電話番号 公選Ⅱ選挙、議推Ⅱ市議会推薦、農推Ⅱ農業協同組合推薦、共推Ⅱ農業共済組合推薦、土推Ⅱ土地改良区推薦



田中義正 有馬正治 常森信 谷口克美 栗下章二 岩屋松郎

- ①上大河平 ②公選 ③市内全域 ④ 33 - 4301
- ①上向江 ②公選 ③亀沢・柳水流・上向江・下浦・上浦 ④ 37 - 1439
- ①榎田 ②公選 ③松原・加久藤藤・榎田・牧の原 ④ 35 - 2168
- ①末永 ②公選 ③池島・今西・末永 ④ 33 - 2665
- ①西長江浦下 ②公選 ③西長江浦下・西長江浦上・東長江浦下・東長江浦上 ④ 35 - 1381
- ①西川北 ②共推 ③水流・東内堅・中内堅・西内堅・溝ノ口 ④ 37 - 0496



宮田吉人 西吉耕一 山口長徳 東脇正 川口三雄 津留誠

- ①杉水流 ②公選 ③堀浦・上大河平・下大河平・杉水流 ④ 33 - 5575
- ①東川北 ②公選 ③湯田・西郷・東川北 ④ 35 - 0182
- ①中島 ②土推 ③前松原・中島・栗下・尾八重野 ④ 35 - 1756
- ①大明司 ②公選 ③坂元・前田・大明司・山内 ④ 33 - 1281
- ①白鳥 ②公選 ③中上江・白鳥 ④ 33 - 2530
- ①西川北 ②農推 ③南昌明寺・北昌明寺・北岡松・南岡松・京町 ④ 37 - 2357



金田輝子 新出水孝造 宮原美貴 山之内秀樹 遠目塚靖 木野次雄

- ①上上江 ②公選 ③町・上上江・駅前 ④ 33 - 4313
- ①出水 ②公選 ③西上江・田代・出水 ④ 33 - 4625
- ①西川北 ②議推 ③中浦・上島内・下島内・西川北 ④ 37 - 2733
- ①東川北 ②公選 ③灰塚・永山・大溝原 ④ 35 - 2182
- ①東原田 ②公選 ③東原田・中原田・上原田・南原田 ④ 33 - 0468
- ①飯野麓 ②議推 ③五日市・飯野麓・芋畑・高野 ④ 33 - 2411

## 消防操法大会結果

小型ポンプの部		
優勝	3分団10部	上浦
準優勝	3分団3部	中浦
3位	1分団10部	大明司、山内
ポンプ自動車の部		
優勝	3分団1部	京町、上向江
準優勝	2分団7部	中島
3位	1分団2部	飯野麓
小型ポンプ積載車の部		
優勝	3分団7部	下島内
準優勝	1分団8部	田代・出水
3位	2分団3部	西長江浦上・西長江浦下
4位	3分団8部	西川北
5位	1分団6部	今西・池島
6位	3分団5部	上島内
西諸支部操法大会結果		
3分団10部（小型ポンプ）＝優勝		
3分団1部（ポンプ自動車）＝優勝		
3分団7部（小型ポンプ積載車）＝準優勝		

※一番右の地区名は管轄区。



## 消防団員の熱い1日

### 訓練の成果を競う消防操法大会

7月10日、永山河川敷運動公園でえびの市消防団夏季点検・操法大会が行われました。大会には、各地区の消防団32チームが参加。小型ポンプの部、ポンプ自動車の部、小型ポンプ積載車の部に分かれ、日々の訓練の成果を競い合いました。

この大会は、火災現場で迅速な消火活動を行うための消防技術の向上を図ることを目的に毎年行われています。昨年は、口蹄疫の影響で大会が中止となり、2年ぶりの開催となりました。

各地区の消防団員は、仕事が終わった後や早朝などに集まり、この大会に向けて訓練を積み重ねてきました。早いところでは、5月上旬から練習をしてきたところもあります。

団員たちは、機敏な行動や的確な機械器具の操作など、訓練の成果を発揮していました。

この大会で優勝した部は、7月24日に小林市で行われた西諸支部消防操法大会に出場しました。同大会では、えびの市の代表が2部門で優勝するなど、優秀な成績を収めました。



口蹄疫発生時の防疫体制を強化  
西諸県地域相互応援協定を結びました



手を取り連携を誓う3市町と西諸県農林振興局

**えびの市**、小林市、高  
原町は、口蹄疫や鳥  
インフルエンザなどが発生  
した時の防疫業務（消毒  
殺処分など）等を協力して  
行う協定を7月13日、小林  
市で締結しました。

宮崎県内では、昨年度、  
口蹄疫や鳥インフルエンザ  
が多発し、西諸県地域では、  
えびの市で口蹄疫が4件発  
生しています。

口蹄疫等が西諸県地域で  
発生した場合、短期間での  
防疫業務が求められます。  
しかし、他の地域からの人  
の移動が制限されることな  
らざるに、防疫業務などに従  
事する人員の不足が考えら  
れます。そこで、3市町で  
は、相互に情報を共有する  
ことや、防疫業務などに従  
事する人員について協力を  
することを目的として協定を  
結んだものです。

協定にあたり村岡市長は  
「地域が一体となって防疫  
体制に取り組んで行くこと  
は大切です。発生時の人の  
移動の難しさは痛感してい  
ます。この協定により、西  
諸全体で口蹄疫などの脅威  
を防ぐ体制ができました」と  
話していました。

県職員7人に併任辞令を交付  
市と県が一体となって滞納整理



併任人事の辞令を受け取る県職員

**市**では県と協力して、  
税の収納対策に取り  
組む「併任人事交流制度」  
に平成21年度から取り組ん  
でいます。7月14日、県職  
員7人に、平成23年度の併  
任辞令が交付されました。

併任人事交流制度は、県  
職員が、えびの市から併任  
辞令の発令を受け、県と市  
の徴収事務に従事するもの  
です。県職員と市職員相互  
の徴収技術の向上を図り、  
税の収納率の向上と税収の  
確保を目指します。

市税の収納率は、平成22  
年度決算では、前年度比で、  
現年課税分が0.33ポイン  
ト、滞納繰越分が3.9ポ  
イント向上しています。

しかし、市税全体の収  
納率は、県内の他の市町  
村に比べ、極めて低い値  
となっています。滞納額  
（現年課税分と滞納繰越  
額の合計）は、市税で約  
1億9千788万円です。

税の滞納解消は、納期内  
に納税している市民との公  
正・公平性を確保するうえ  
で、何よりも大切なこと  
です。市では県と協力し、よ  
り厳しい姿勢で滞納の解消  
に努めます。

緊急情報を瞬時に伝達します  
市防災行政無線放送から緊急情報が流れます

**気象**警報や緊急地震速  
報、弾道ミサイル情報  
といった対処に時間的余裕の  
ない事態が発生した場合、え  
びの市防災行政無線放送から  
サイレンや音声放送が流れま  
す。放送は、昼夜を問わず大  
音量行われます。

放送は、消防庁が人工衛星  
を用いて情報を送信し、防災  
行政無線放送システムを自動  
起動することにより行いま  
す。消防庁から送信された緊  
急情報は、種類により、あら  
かじめ登録された音声を再生  
し、防災行政無線放送でお知  
らせします。

これにより、国からの緊急  
情報を直接そして瞬時に市民  
の皆さんに伝達します。

消防庁からの情報を市の受  
信機で受信するまでの時間  
は、1〜2秒です。放送開始  
までの平均時間は10秒です。  
自宅や職場などでテレビや  
ラジオなどを付けていない場  
合などでも、緊急情報が防災  
行政無線放送を通じて伝達さ  
れます。

国が発信する緊急情報が流  
れた場合は、地域ぐるみで身  
を守る行動をとることが重要  
です。

**【伝達される情報】**

- 自然災害に関する情報  
地震、竜巻、噴火など
- 有事情報に関する情報  
大規模テロ情報など
- **【警報が出たら】**  
テレビやラジオをつけてく  
ださい。
- 地震の場合は、周囲の状況  
に応じ、まず身の安全を確保  
してください。
- 指示に従い、屋内への避難、  
近隣の避難所施設などへの避  
難をしてください。
- 携行品や戸締りの確認をし  
てください。

**【お問い合わせ先】**  
市総務課防災対策係  
内線313・316

●緊急情報としてお知らせする内容

情報の種類	標準メッセージ
① 気象警報 大雨、暴風、暴風雪、大潮、波浪	(チャイム) 「こちらは、防災えびの市役所です」「当地域に、〇〇警報がでました。今後の気象情報に注意してください」
② 気象情報 土砂災害警報 竜巻注意情報	(チャイム) 「こちらは、防災えびの市役所です」「ただいま、土砂災害警報情報が発表されました。テレビ・ラジオの情報に注意してください」 (チャイム) 「こちらは、防災えびの市役所です」「ただいま、竜巻注意情報が発表されました。雲の様子など周囲の状況に注意してください」
③ 緊急地震速報	推定震度5弱以上 (緊急地震速報チャイム音) 「緊急地震速報。大地震です。大地震です」
④ 火山噴火警報 噴火警戒レベル5(避難) 噴火警戒レベル4(避難準備)	(チャイム) 「こちらは、防災えびの市役所です」「ただいま、噴火警戒レベル5が発表されました。テレビ・ラジオの情報に注意し、避難してください」 (チャイム) 「こちらは、防災えびの市役所です」「ただいま、噴火警戒レベル4避難準備が発表されました。テレビ・ラジオの情報に注意し、避難の準備をしてください」
⑤ 国民保護関係情報 武力攻撃による警報(弾道ミサイル等による攻撃)	(有事サイレン 14秒吹鳴) 「ミサイル発射情報。ミサイル発射情報。当地域に着弾する可能性があります。屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけてください」「こちらは、防災えびの市役所です」

※国民保護関係情報には、武力攻撃予測事態における警報(航空攻撃)、ゲリラ等による攻撃、緊急対処事態における警報(大規模テロ)、緊急に住民に伝達することが必要な国民保護に関する情報などがあります。

●「避難準備情報」「避難勧告」「避難指示」の違い

種別	避難の行動内容	
避難準備情報	弱	避難のための準備を呼びかけるものです 避難するのに時間がかかる高齢者などの要援護者が避難を始めなければならない段階です
避難勧告		居住者に避難を勧め促すものです 全ての住民が避難を始めなければならない段階です
避難指示	強	居住者に避難を指示するものです 全ての住民が避難行動を完了していなければならない段階です

※違いをあらかじめ理解しておくことが「自らの身を守る」ことにつながります。



# あの時、あの頃

あの時のえびの市を広報紙で振り返る

今月は、28年前の広報紙にタイムスリップ



「水泳教室で50人が水しぶき」

親子で楽しみながら泳ぎをマスターしてもらおうと、市教育委員会主催の「水泳教室」が7月25日から29日までの5日間、飯野小学校プールで開かれました。

5歳児から小学校4年までの子どもと親を対象に、親子のスポーツ活動の振興を図り、親子の触れ合いを通じて、豊かな心を育てることを目的に行われました。水泳教室には、親子ペア約50人が参加しました。

参加者は親子で楽しみながら水泳を楽しんでいました。

(昭和58年8月掲載)



「運転技術を審査＝子ども自転車競技会」

子ども自転車運転競技大会が7月16日、飯野小学校グラウンドで開かれ、チビッコたちが自転車の安全な乗り方と運転技術を競いました。

子どもたちは日ごろ、学校や家庭で練習しているとあってなかなかの腕まえ。真剣な面もちで九本のピンをぬって走るジグザグ走行などの競技に挑戦しました。応援の保護者は「うめもんじゃ」と感心したようでした。

(昭和58年8月掲載)

「合同野営大会に2千人が参加」

宮崎、鹿児島両県のボーイスカウト初の合同野営大会が7月30日から8月2日までの4日間、陸上自衛隊霧島演習場で開かれ、約2千人が集いました。

参加者は、規則正しいキャンプ生活やさまざまな行事などを通じて、交流を図っていました。

(昭和58年8月掲載)

※このコーナーは、これまでの広報紙の記事を一部抜粋、修正して掲載しています

## がんばる！公民館

### 高齢者のパワーで がんばる公民館

(北昌明寺自治公民館)

北昌明寺地区は、えびの市の北西に位置します。現在は、32戸の集落です。地区には、県立矢岳高原があります。矢岳高原は、スカイスポーツの基地やオートキャンプ場があり、多くの観光客でにぎわいます。

地区の通りは、時々、シカやイノシシが出てくるため、車の走行には注意が必要です。元日には、矢岳高原の初日の出を見に来る車で混雑します。冬は、雪が積もりますが、夏はとても涼しく過ごしやすい地区です。

北昌明寺自治公民館活動としては、空き缶・空きびん拾いや七夕道づくり、12月のそば打ち・だご汁大会を毎年行っています。以前は運動会なども行っていました。高齢化が進み、今では行っていません。

地区の畑や田んぼは、矢岳山が育んだ自然のわき水「ぎん水」を使い、そこで採れる農作物や米は、地区の自慢です。ここで作られた米は、かつては、皇居に献上米として贈られていました。

地区全体は、高齢化が進んでいますが、高齢者のパワーで、北昌明寺区の発展・活性化を目指していきたいと思えます。



地区民が参加のそば打ち・だご汁大会



北昌明寺自治公民館長  
原田信義さん

◎自公連だより

※自公連・・・「自治公民館連絡協議会」の略称

## ジオパーク発掘調査隊

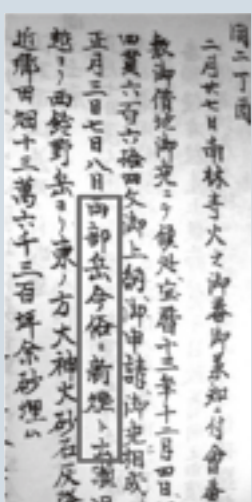
その23

今月は火山活動が活発になっていて新燃岳の起源と享保の噴火に関する記録について紹介します。

新燃岳の形成は約1万7千年前の韓国岳の形成と前後しています。1万5千年前には火山体が完成していたと考えられています。

その後、歴史時代以前の数度の噴火を除くと数千年は火山活動が穏やかでした。火山活動の再開は江戸時代で、残されている記録の中で最大の噴火が1716年～1717年の享保時代の噴火です。

都城島津家史料の「年代実録」では『両部岳の噴火を機に「新燃」と呼ぶ』という記録が残されています。この噴火を機に「新燃」と呼ぶという記録は享保期の噴火が新燃岳であることが分かります。



「両部岳」の噴火を機に「新燃」と呼ぶという記録は享保期の噴火が新燃岳であることが分かります。  
『年代実録』(都城島津家史料)





左に見えるノカイドウの絵は、市に寄贈されました

# 塩屋信敏さん

絵の楽しさを多くの人に  
知ってもらいたい

Nobutoshi Shioya  
しおや・のぶとし / 63歳 / 鹿児島県  
良市在住 / 趣味：テニス・ゴルフ・素  
潜り（夜の海を楽しみます）

「絵を書く楽しさをたくさんの人に知ってもらいたい」と話すのは、塩屋信敏さん（鹿児島県始良市在住）です。塩屋さんはえびの市向江出身です。現在は、えびの市内の主婦などでつくる絵画教室「野海棠」で講師として月2回、絵の指導を行っています。

塩屋さんは油彩で、風景や花、人物などを描きます。絵は独学で学んだそうです。今では、日本美術展覧会にも数多く出展し、これまでに入選を11回しているほどの腕前です。

「絵を描き始めたきっかけは、小学校4年生の時、絵で賞を取ってからです。中学卒業後、就職をしましたが、絵を描きたい一心で、2回目の給料の時、絵の具を買い本格的に絵を描き始めました」

絵画の魅力については「私にとって絵は友だちです。絵を描く時は、絵と会話をしながら楽しんでいきます。絵を通して、生徒は徐々に増え、今では、12人の生徒が絵を楽しんでいます」

「絵を通して、きれいに描こうとするのではなく、絵の中に想いを込めて描くことが大切です。絵を通しての出会いも楽しいものです。皆さんも気軽に始めてみませんか」



えびの産の食材を使ったおいしい料理

## ◎今月一品 (ナスとピーマンのみそ炒め)

**レシピ**

【材料】(4人分)  
ナス.....3本  
ピーマン.....3個  
みそ.....大さじ1.5  
砂糖.....大さじ1  
みりん.....小さじ2  
薄口しょうゆ.....大さじ1  
油.....大さじ2

【作り方】  
①ナスは、縦半分に切り、味が染み込みやすいように、3～4ミリ幅に切り込みを入れ、2～3センチ幅に切り、水にさらし、アクを抜き、水気を切っておく。  
②ピーマンは、縦半分に切り、種を抜き、横半分に切る。  
③フライパンに油を熱し、ナスをいためる。ナスがしんなりしてきたら、ピーマンと砂糖を入れ、ピーマンがしんなりするまでいためる。  
④みそをみりんととき、③に加えいためる。  
⑤みそが全体になじんできたら、薄口しょうゆを加え味を調える。

recipe

今月紹介するのは、真幸中学校生徒20人と「更生保護女性の会真幸支部」の方たちで作った「ナスとピーマンのみそ炒め」です。



【紹介者】  
真幸中学校生徒20人と  
えびの市更生保護女性の会真幸支部のみなさん

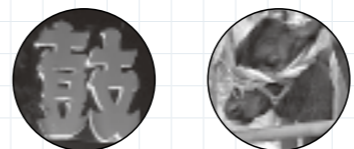
# えびのののの つまがもん

「えびののののつまがもん」  
vol.40



# まちのわだい

11'08 Ebino City Topics



## 県知事と意見交換

7月8日、市国際交流センターで「知事とのふれあいフォーラム」が行われました。フォーラムには、えびの市商工会など24団体35人が参加。参加者は、県政やえびの市の課題について県知事と意見交換を行いました。  
このフォーラムは、県知事がさまざまな分野、世代の方と意見交換を行うことを目的に県内各地で行われています。  
市畜産振興会の江藤正道さんは「海外からの口蹄疫侵入の対策を取ってほしい」と要望。知事は「空港などでの水際対策を取ってほしい」と回答しました。



知事に質問をする参加者

## 防疫の大切さを再確認

7月7日、市文化センターで「えびの市家畜防疫研修会」が行われました。研修会には、市内家畜農家ら約250人が参加。口蹄疫対策などについて学びました。  
この研修会は、えびの市で口蹄疫が発生して1年が過ぎ、畜産農家にあらためて口蹄疫への防疫の大切さを知ってもらおうと、えびの市畜産振興協会の主催で行われたものです。参加者は、真剣なまなざしで話を聞いていました。  
研修会で村岡市長は「この機会に再度防疫を考え、気を引き締めてください。皆さんの危機意識が大切です」と話していました。



参加者は、防疫の大切さを再認識していました

## 草刈で自然環境を考える

7月17日、内野地区の市有林で植林木の生育を妨げる雑草木の草刈り作業が行われました。  
作業には、ボランティアや関係者ら62人が参加。平成20年3月に植樹したイロハモミジやヤマザクラなどの周囲の雑草木を刈りました。  
この活動は、森林への理解と保全普及PR、地球温暖化防止や貴重な動植物の保護を目的に特定非営利活動法人NPOえびの主催で行われました。  
参加者は、数十年先に、すばらしい森になることを願い活動を行いました。



熱中症対策を行いながら下刈を行いました

## 自転車大会2連覇を報告

7月7日、岡元小学校の坂下亮太さん(6年)、坂下藍璃さん(6年)、田中萌さん(6年)、坂下翔也さん(5年)が市長を訪問。7月2日に行われた「第40回交通安全子ども自転車宮崎県大会」での2連覇を報告しました。  
大会は、交通マナーと運転技術の向上を目的に毎年行われています。競技では、自転車運転や学級の点数を競います。今年は県内12チームが参加しました。  
キャプテンの坂下亮太さんは「今年も全国大会に出場します。毎日練習してきた成果を発揮したいです」と話していました。



岡元小学校児童4人と校長、市長、教育長

## 1年越しの牛越祭開催

7月28日、西川北菅原神社で牛越祭が行われました。祭りには、市内外から約300人が来場。牛が丸太を越える度、歓声がわき起こっていました。  
牛越祭は、400年以上の歴史があります。牛が丸太を飛び越えることで、家畜の無病息災と豊作を祈ります。昨年は、口蹄疫の影響で神事のみでしたが、今年は、西川地区の18戸の23頭が丸太越えに挑戦しました。  
牛越祭保存会会長の白坂重之さんは「地区一体で祭りを盛り上げ、このすばらしい伝統を続けていきたい」と話していました。



人と呼吸を合わせ勢いよく丸太を越える牛

## 映画フィルムを寄贈

7月15日に、故黒木和雄監督(えびの市出身)の映画『美しい夏キリシマ』のフィルムが、えびの市に寄贈されました。黒木監督の実弟の横山陽二さんから、村岡市長に目録が手渡されました。  
黒木監督の妻が代表を務める映画同人社から「上映会などで多くの市民に見てもらいたい」と寄贈の申し出があったものです。同映画は、えびの市を中心にロケが行われ、多くの市民が製作に参加しました。  
村岡市長から、横山さんに「作品を本市の宝として活用します」と感謝状を贈りました。



感謝状を受け取る横山さん

## 太鼓の響きを楽しむ

7月30日、市文化センターで「太鼓フェスティバルinえびの」が行われました。フェスティバルには、市内外から約400人が来場しました。園児たちのかわいい演奏や「えびの太鼓」の迫力ある演奏が行われると、会場からたくさん拍手と歓声がおこっていました。  
このフェスティバルは、輪太鼓演奏のすばらしさを多くの市民に知ってもらおうと、毎年7月に行われています。今年は、県内外から10団体が出演しました。  
ある来場者は「身近で迫力ある太鼓演奏が聞けて楽しかったです」と話していました。



えびの太鼓による演奏



# information お知らせ コーナー

## 金婚式を迎える皆さまへ

今年、金婚式を迎える方はいませんか。市では、結婚50周年を迎える皆さんを招待し、「金婚者祝賀会」を下記のとおり開催します。

ご夫婦での記念撮影や記念品等も準備しています。多数の参加をお待ちしています。

【開催日】11月2日(水)  
【時間】[受付]午前9時～[式典]午前10時～午前11時30分  
【会場】えびの市文化センター  
【対象】昭和36年に結婚された方  
【申込方法】電話またはハガキで市長寿介護課まで申し込みください。(2人の氏名、住所、電話番号が必要です)  
【申込締切】9月30日(金)  
【申込先】〒889-4292 えびの市大字栗下1292  
☎市長寿介護課高齢者係 内線268

## 「元気はつらつクラブ」参加者募集

市では、65歳以上の方を対象に、運動機能向上教室の参加者を募集しています。これは、体力や身体機能の低下を防止し、いつまでも元気で自立した生活を送るためのものです。たくさんの方の参加をお待ちしています。

【参加対象】65歳以上で介護保険の要支援・要介護の認定を受

けていない方で、えびの市総合福祉センター(社会福祉協議会2階)まで自分で来ることのできる方。ただし、平成22年度までの教室や上江地区体育館での教室に参加された方は参加できません。また、全12回の教室に継続して参加できることが条件となります。

【実施期間】9月29日(木)～12月22日の毎週木曜日  
【時間】午前10時～午前11時30分  
【場所】えびの市総合福祉センター(社会福祉協議会2階)  
【内容】体力測定、ストレッチ、集団体操など  
【参加費用】参加1回につき300円  
【準備する物】運動着、運動靴、タオルなど  
【申込方法】電話で長寿介護課地域包括支援センターに申し込みください。  
【申込期限】9月15日(木)  
☎市長寿介護課地域包括支援センター 内線278

## 平成23年度えびの市市民表彰の推薦をお願いします

市では、えびの市表彰条例に基づき、本市の振興発展や市民生活の向上などに尽力し、その功績が顕著な方や団体を表彰しています。平成23年度のえびの市市民表彰候補者や団体の表彰推薦をお願いします。

【対象および表彰の種別】次の①～⑤に該当し、候補者の年齢が原則として75才以上の方とします。ただし、特例的なものはこの限りではありません。  
①地方自治の進展に貢献した方または団体  
②産業経済の発展に貢献した方または団体

③教育、芸術、体育、その他文化の進展に貢献した方または団体  
④公共の福祉に貢献した方または団体  
⑤市民生活の向上、社会道徳の高揚に貢献した方または団体  
【表彰式】11月3日(木)文化の日  
【推薦方法】市企画課秘書係にある功績調書を記入の上提出してください。  
【推薦締切】9月30日(金)  
☎市企画課秘書係 内線302

## 9月4日から9月10日は「救急医療週間」です

9月9日(金)の「救急の日」を含む一週間(9月4日(日)～9月10日(土))は「救急医療週間」です。

深刻な医師不足の中、時間外の診療は医師の過重な負担につながります。安易な時間外受診(コンビニ受診)はやめましょう。

比較的軽症の方は、安易に救急車をタクシー代わりにする利用はやめましょう。救急車を必要とする重篤な患者が利用できなくなります。

☎宮崎県医療業務課 0985 - 26 - 7055

## 財産を相続する場合は、ご相談を

亡くなった方の財産を相続や遺贈(遺言によって財産を譲ること)によってもらった場合には、相続税がかかる場合があります。

相続税は、相続や遺贈によって取得した財産および相続時精算課税の適用を受けて贈与により取得した財産の価額の合計額から債務や葬式費用の金額を控

除し、相続開始前3年以内の暦年課税に係る贈与財産の価額を加算した「正味の遺産額」が基礎控除額を超える場合には、その超える額に対して課税されます。この場合、相続税の申告および納税が必要となり、その期限は、被相続人の死亡したことを知った翌日から10か月以内です。

詳しくは国税庁ホームページをご覧ください。(http://www.nta.go.jp) また、相続について分からなかったことがありましたら、最寄りの税務署にお気軽にお尋ねください。

☎小林税務署 23 - 3126  
※自動音声案内

## 判断に迷ったら相談ください。小児救急医療電話相談

宮崎県では、夜間に子どもが急病の時、病院へ行った方が良いかどうかの電話相談を行っています。お困りの際はご利用ください。

【相談時間】毎日、午後7時～午後11時  
※小児科医の支援体制のもとに看護師が相談に応じます。  
【相談電話番号】[NTTのプッシュ回線、携帯電話から利用] # (シャープ) 8000  
[ダイヤル回線、IP電話等から利用] ☎ 0985 - 35 - 8855  
【相談料】無料。ただし、通話料は利用者負担となります。  
【相談対象者】県内に住む15歳未満の子どもとその保護者  
【利用上の注意】○直接子どもの状態を診て行う診断・治療はありません。限界があることを予めご了承ください。  
○電話が1回線のみ対応となります。簡潔にご相談ください。話し中の場合は、少し時間をおいてから、かけ直してください。  
○保護者の目から見て、明らかに緊急を要する急病の場合は119番をご利用ください。  
☎宮崎県医療業務課 0985 - 26 - 7055

## ひとりで悩まないで。女性相談所へお電話を

市では、女性に対するあらゆる暴力の防止と救済、多様な生き方を支援することを目的に、えびの市女性相談所を開設しています。DV(配偶者などの暴力)や人間関係など、どんなことでも結構です。どうしたらいいのかわからない場合は、ぜひ一度お電話ください。専門の相談員と一緒に考え、解決に向けたお手伝いをします。相談は無料で秘密は固く守られます。  
【相談専用電話】☎ 35 - 0152  
【相談日】毎週月曜～金曜日  
【相談時間】午前9時～午後4時(祝日・年末年始/休み)  
【相談員】専門の相談員が対応します。※電話相談が原則。面談を希望する場合は要予約。  
☎市総務課人権啓発室 内線350

## 119 だより

### 火災警報器の設置はお済みですか

今年6月1日から全ての住宅に、住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。平屋では寝室に、2階建て以上の住宅では寝室と階段に設置しなければなりません。しかし、市内においては設置率が55パーセントと依然低い状況です。今一度、住宅用火災警報器の有効性を認識し、早期の設置をお願いします。火災警報機は、ホームセンターや大型電気店などで購入できます(3,000円～10,000円程度)。電池式なので、取り付けも簡単です。また、全国で、住宅用火災警報器の悪徳訪問販売の被害がでてます。消防職員が各家庭に訪問し、販売するような事は絶対にありません。そのような被害に遭わないようご注意ください。

詳しいことは、消防署にご相談ください。

7月の活動状況 [えびの消防署管内]	火災 0件	年計 8件
	救急 76件	年計 442件

■えびの消防署 ☎ 33 - 6119

## 110 だより

### 秋の全国交通安全運動実施

9月21日(水)から9月30日(金)までの10日間、「秋の全国交通安全運動」が実施されます。

市民の皆さんの参加により、交通事故防止にご協力をお願いします。

【スローガン】ストップ! 脇見 ぼんやり運転

【運動の重点】

- 夕暮れ時と夜間歩行中・自転車乗車中の交通事故防止
- 全ての座席のシートベルト、チャイルドシートの着用
- 飲酒運転の根絶
- てげてげ運転追放運動の推進
- セーフティーエコドライブの推進

7月の交通事故発生状況	人身 8件	本年7月末 62件
	物件 33件	本年7月末 185件

■えびの警察署 ☎ 33 - 0110



## 心の一首一句

ありますか、好きだと言える一冊が。

### おすすめの 一冊



#### 『戦国誕生』

渡邊大門 / 著  
(株式会社講談社)

戦国時代とは、戦いの日々であり、そこに登場する人物として武田信玄、上杉謙信、今川義元など著名な戦国大名を思い浮かべると思えます。ところが、戦国時代がいつ、どのような契機で始まったのかは、案外わかっていないようでわからないものです。

この本は、ターニングポイントとなった15世紀半ばから終わりにかけての「戦国誕生」のきっかけとなった数々の事象が説明されている本です。

#### BOOK CORNER

■推薦：市民図書館

#### Editor's

◎編集後記

今月の取材で、西川北の牛越祭に行ってきました。実際に牛が、丸太を飛び越えるのを近くで見ることができました。すごい迫力でした。

中には、丸太を飛び越えることができず、大人数人がかりで、何とか飛び越えさせようとする少し愉快になる場面もありました。

初めての牛越祭の取材でなかなかいい写真がとれなかった事が残念です。来年は、いい写真が撮れるようがんばりたいと思います。

#### ◎えびの市の人口

男性 / 9,893人 (-11人)	転入 / 50人
女性 / 11,228人 (-7人)	転出 / 45人
合計 / 21,121人 (-18人)	出生 / 7人
	死亡 / 30人

#### ◎えびの市の世帯数

9,293世帯 (1世帯)

(平成23年8月1日現在)

#### 今月の納税

市県民税	第2期
国民健康保険税	第2期
後期高齢者医療保険料	第2期
介護保険料	第3期

8月31日までに納めましょう。

【俳句】 ぼろぼろの少年雑誌終戦記  
NHKの朝ドラ「おひさま」を自分の子どもの頃に重ね合わせて見えております。国民学校4年生の時、戦争が終わりました。食べ物や着る物はもちろん、活字にも飢えて一冊の雑誌を繰り返し、繰り返し、読んでいました。連載小説「緑の無人島」の続きがどうなったのか今でも気にかかります  
(自註)

中島区 川原伊津子

【短歌】 年老いて八十路の坂を歩みゆく  
今の元気は何時まで続く  
京町区 山下チヨ子

【詩】 定例会  
飯野麓区 ともきよ やすこ  
同じサークルで 同じ時間 同じ場所  
同じメンバーで顔をあわせる  
一緒に過ごす  
用も無いけど ひと月一度  
同じ顔が たいがい同じ表情で  
集まってくる  
用はないけど 会いたいと云う  
メンバーになりたくて 期日と場所は  
一年分 前もって決めてある  
たわいもないことで笑い  
小さな悩みにならずき  
本題とは関係のないことで盛り上がる  
肩の力を抜いていい会合  
おとなしい人にも 一言は発してもらえらる会合  
用はないけど ひと月一度  
やがて 大切なことが見えてくるから

#### あなたもつくってみませんか。

(短歌) 竹下妙子さん ☎ 0984 - 37 - 3056

(俳句) 松山良文さん ☎ 0984 - 33 - 4904

(詩) ポエム同好会 (市田寛幸さん) ☎ 0984 - 37 - 2528 まで



## いきいき!健康

Let's Lead A Healthy Life!

### たまったストレスを解消!

■鞍津輪保健師 (健康保険課)

最近、ストレスの正体は「脳が神経伝達物質を通して感じる反応」といわれています。

ストレスに強い人は「ストレスを受け流す体質をつくる機能」「たまったストレスを一気に解消する機能」を持った人です。この機能は脳の前頭前野部に備わっています。

#### ○ストレスを受け流すには

ストレスを受け流す体質になるためには、セロトニンという神経伝達物質の量を増やすことが大切です。

『息を吐ききってから吸う呼吸法』『瞑想』『ウォーキング』『ジョギング』『水泳』『エアロビクス』『太極拳』『念仏や経を唱える』『ガムをかむ』などを最低5分することでセロトニンが活性化し、30分で最大の効果を得ます。それ以上は疲れるので効果がありません。

また、セロトニンは、太陽の光(朝作られる

ので、特に朝日)を30分浴びることで活性化します。

#### ○ストレスを一気に解消するには

たまったストレスを一気に解消する方法は、号泣することです。悲しいことや感動した時に、思いっきり泣くことは、ストレス解消に効果を持つ秘密兵器ともいわれています。この時、脳の中で「ストレス状態からリラックス状態へ」という、決定的な切り替えが行われています。

ストレスがずっと続いていると、寝ても覚めても心も体も緊張して、ゆったりとくつろぐことができません。その結果、さまざまな病気を引き起こします。

週1回、泣ける映画などで号泣し、たまったストレスを『涙』で一気に解消しましょう。

参考文献『脳からストレスを消す技術』有田秀穂著 『週末号泣のススメ』安原宏美著

### 男女共同参画だより

#### デートDV防止啓発ポスターを配付

「男女共同参画週間(6月23日~6月29日)」にあわせて、市内中学校4校と高等学校2校に『デートDV防止啓発ポスター』を配付しました。

このポスターは、男女交際の始まる思春期の生徒たちに、DV(恋人などからの暴力)に関する知識を持ってもらい、DV防止啓発を目的に配付されたものです。

飯野高校で、生徒にデートDVについて聞いてみると「テレビなどで取り上げられているのを見たことはあります。実際に起きているということなので、他人事と考えず意識したいと思います」

好きな人を束縛してしまうことについて聞いてみると「束縛するということは、相手を尊重していない、相手の自由を奪うことなので、そのような関係は良くないと思います」

このポスターを見てどう思うかについては「イ

ンパクトがあり、DVについての分かりやすい説明や対処の方法も書いてあり、チェック欄もあるので、生徒も関心を持って見るとと思います」と話していました。

※デートDVとは、若い恋人間に起こる暴力(精神的なものも含む)をいいます。



飯野高校生徒会の皆さん



# ふるさとと散歩

Furusato-sampo

154

## えびの市内の稲荷神社



永禄年間に再建されたものといわれる坂元の稲荷神社

稲荷信仰の始まりは平安時代からだといわれています。山城国（京都）などで農耕・殖産の神として祭ったのが稲荷神です。中世から近世にかけて殖産興業・福徳成就の神として全国に広まりました。

島津氏は元来、稲荷神を信仰してきました。島津氏の稲荷神信仰には、次のような言い伝えがあります。平安時代、源頼朝の側室である丹後局は頼朝の子を身ごもります。しかし、頼朝の妻、北条政子の嫉妬を恐れた丹後局は、西へ落ちのびて行きました。その途中、摂津の住吉の路上で産気づきました。その時、稲荷神社の神使である狐が明かりを灯して、お産の手助け

をし、無事に子どもを産むことができました。その時生まれたのが、島津氏の始祖である初代・島津忠久だという伝説があります。島津氏は、守護神として、安産の神として勢力の及ぶところに稲荷神社を奉祀しました。

島津義弘は、えびの市内の稲荷神社を再建しています。えびの市内には三つの稲荷神社があります。一つは、坂元の稲荷下にあります。建立年は定かではありませんが、義弘が飯野城に入城して間もない永禄年間に再建されたものといわれています。

東長江浦の稲荷神社は、一四三三年の創建です。神社は、義弘が栗野に移動する前、深井

九郎右衛門によって一五八八年に再興されています。東長江浦の稲荷神社では「三段打分太鼓踊」「もっじゃま踊」「かもっ踊」が奉納されていましたが、現在では、行われていません。

内野の稲荷神社は松尾城の西にあります。稲荷城と呼ばれたのは稲荷神社があったからだといわれています。

義弘は、生涯で五十二回の戦をしています。戦の前には稲荷神社に必勝祈願をしたともいわれています。信心深い義弘は、稲荷神社を守り神として、大切にしていたのではないのでしょうか。

（文）市歴史民俗資料館